

## 令和 8 年度全国学力・学習状況調査 四街道市内中学校結果概要について（お知らせ）

過日、実施されました全国学力・学習状況調査の結果について、四街道市内中学校の概要をお知らせいたします。

市教育委員会及び各学校は、この調査結果の分析をもとに、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に向けて取り組んでまいります。

なお、生徒質問紙、教科に関する調査の詳細な資料等は、市のホームページ上に掲載いたします。

※市ホームページURL：



### 1 実施日・実施教科・対象学年

実施日：令和 8 年 4 月 2 3 日（木）、（理科） 4 月 2 0 日～2 3 日のうち 1 日

実施教科：国語、数学、英語（C B T 方式）

※ C B T 方式…一人一台端末を使ってオンラインで試験を行う方式

対象：中学校 3 年生生徒

※文部科学省国立教育政策研究所ホームページURL：

### 2 評価について

教科に関する調査について平均正答率、質問紙調査については生徒の回答の割合を用いて、以下の基準で評価いたしました。

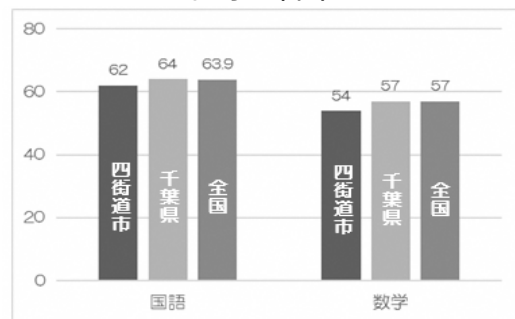
【正答数及び回答の割合】

- ・ 8 0 % 以上～
- ・ 6 0 % 以上～ 8 0 % 未満
- ・ ～ 6 0 % 未満

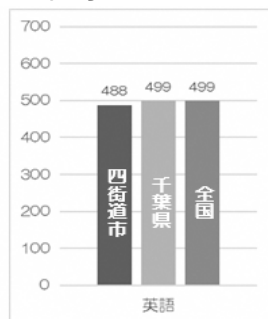
得意である、身に付いている、高い傾向にある  
概ね身に付いている、概ね理解している  
課題がある、低い傾向にある

### 3 教科に関する調査の結果概要

平均正答率



平均 IRT スコア



|    |                                                                                                                 |
|----|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 国語 | ○平均正答率でみると、学習内容を概ね理解しています。<br>○「読むこと」の領域に課題があります。<br>○記述式の問題について、課題があります。                                       |
| 数学 | ○平均正答率でみると、低い傾向にあります。<br>○「図形」、「関数」、「データの活用」の領域で課題があります。<br>○思考力、判断力、表現力を問う問題に課題が見られます。<br>○記述式の問題について、課題があります。 |
| 英語 | ○「書くこと」の領域に課題があります。<br>○思考力、判断力、表現力を問う問題に課題が見られます。<br>○記述式の問題について、課題があります。                                      |

※ I R T スコア…「項目反応理論」という学力測定の方法に基づいて、各設問の正誤パターンの状況から学力を推定し、5 0 0 を基準にした得点で表すもの。

【授業改善に向けて】

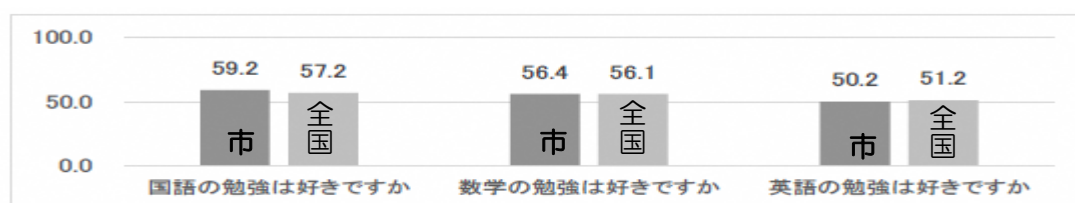
〈国語〉「読むこと」の領域や記述式問題に課題が見られるため、文章の内容を的確に捉え、自分の考えを根拠を明確にして表現する力の育成を図るよう指導してまいります。

〈数学〉図形・関数・データの活用について基礎・基本の定着を図るとともに、考え方や解決の過程を説明し、記述する活動の充実を図るよう指導してまいります。

〈英語〉「書くこと」の指導を充実させるとともに、自分の考えや意見を根拠とともに英語で表現し、記述する活動を継続的に取り入れるよう指導してまいります。

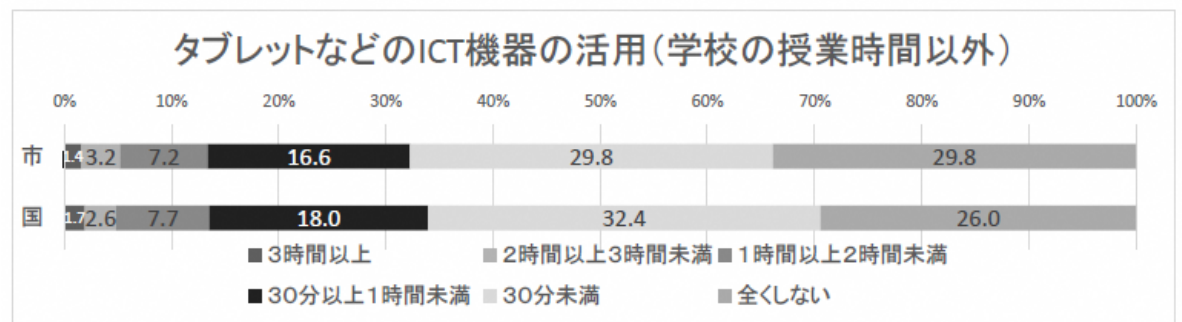
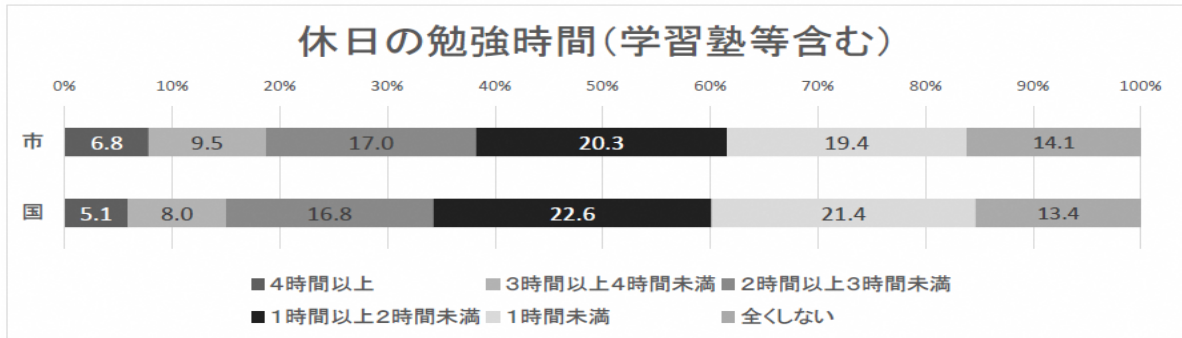
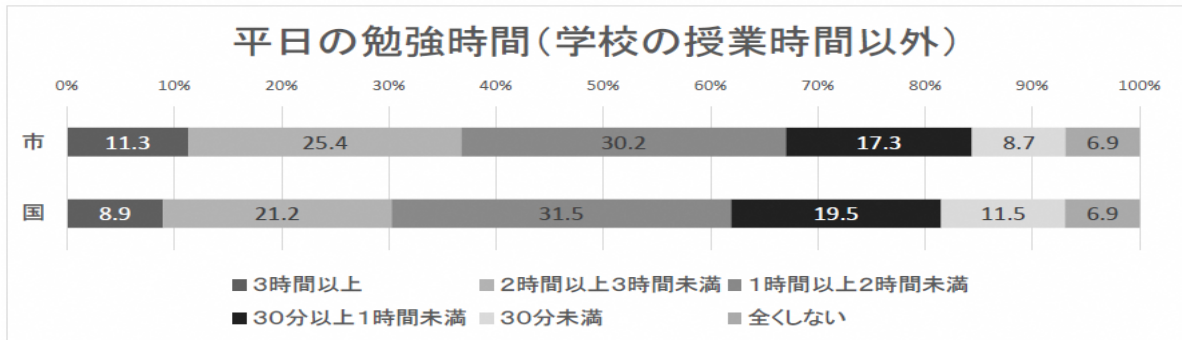
### 4 生徒質問紙調査の結果概要

#### （1）学習に対する興味・関心等



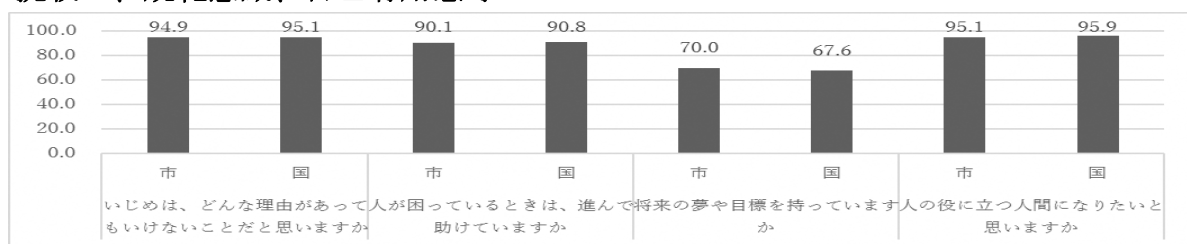
・学習に対する意識は概ね全国平均並みであり、教科による大きな差は見られず、生徒の学習意欲はおおむね良好な状況にあります。

## (2) 学習習慣等



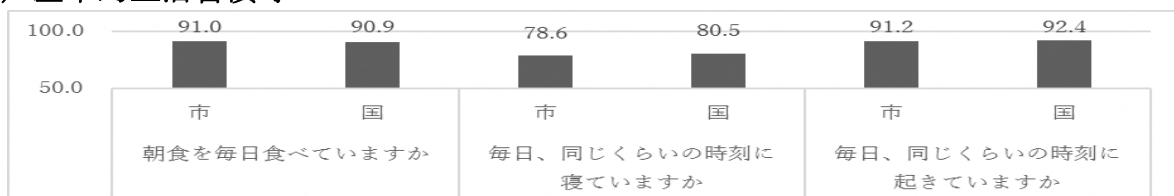
- ・平日は1時間以上、休日は2時間以上学習に取り組む生徒の割合が6割を超えており、概ね学習習慣が身に付いています。
- ・ICT機器の活用時間が30分未満の割合が7割近いため、具体的な活用方法に関する情報提供をしていく必要があります。

## (3) 挑戦心、規範意識、自己有用感等



- ・いずれも肯定的な回答の割合が高く、良好な状態にあります。
- ・「いじめはどんな理由があってもいけない」「人が困っているときは、進んで助けている」等の問いに対して、肯定的な回答の割合が高く、規範意識が身に付いています。
- ・「将来の夢や目標を持っていますか」に対する肯定的な回答は、他の質問より低くなっています。自己の将来や生き方を主体的に考えることができるよう、学習や体験の機会の充実を図ってまいります。

## (4) 基本的生活習慣等



- ・朝食の喫食状況、起床時間のいずれも肯定的な回答が高い傾向にあります。